

科目名	バリアフリーデザイン論	英語科目名	Barrier Free Design
開講年度・学期	平成 26 年度・後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻・2 年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	2 単位	単位種類	学修単位 (15+30)h
担当教員	橋本彼路子	居室（もしくは所属）	建築学科棟2階
電話	内線 830	E-mail	hashimoto@oyama-ct.ac.jp
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準
1. バリアフリーの歴史とその精神を説明できる	① ④	D	b
2. 住環境整備の重要性を説明できる	① ④	DO	b
3. 世界的な傾向を考察できる	① ④	D	b
4. 海外の法施策と実例を具体的に説明できる	① ④	D	b
5. 我が国の法施策と実例を評価できる	① ④	D	b
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標 1~5 について、レポートの内容によって評価する。 60%以上の成績で達成とする。			
評価方法			
レポートの内容によって評価する。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 地域に尊厳を持って生きるということ			4
2. ユニバーサルデザイン 7 原則	授業の復習		4
3. ノーマライゼーション	授業の復習		4
4. 在宅福祉と社会福祉	授業の復習		4
5. 地域福祉と社会福祉	授業の復習		4
6. バリアフリーとユニバーサルデザイン	授業の復習		4
7. 住環境整備	授業の復習		4
8. 障がいについて	授業の復習		4
9. 世界と日本の歩み	授業の復習		4
10. 海外の事例	授業の復習		4
11. 日本の事例	授業の復習		4
12. 住宅改修 介護保険	授業の復習		4
13. 住宅改修 各部屋	授業の復習		4
14. 住まいのUD	授業の復習		4
15. 発表・講評	授業の復習		4
自学自習時間合計			60
キーワード	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ノーマライゼーション		
教科書	なし。適宜、プリントを用意する。		
参考書			
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	(新)インテリアデザイン、建築計画 I A、建築計画 II、建築計画 III、建築法規、地域設計 I		
現学年の関連科目			
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
口頭の説明だけでなく、スライドやビデオを使って視覚的に理解を深めることにより、我が国だけではなく世界での動向を理解する。			
シラバス作成年月日	平成 2 8 年 2 月 2 7 日作成		